

日 時 平成21年10月4日午後2時キックオフ（快晴）  
会 場 エントランス  
相 手 JA  
結 果 0-3（0-1、0-2）  
内 容 瀬戸際から崖っぷちへ！？

リーグ戦第7戦。ここまで2勝4敗。相手は強豪のJAだが、最低でも引き分けたいところ、、、だったが、結果は0-3の完敗！JAはエースでトップ下の14番が不在だったものの、それ以外はフルメンバー。フェニックスも、久々にメンバーが揃い人海戦術にて対抗する予定だった。

以下、OZUMA メモです。

~~~~~

（前半）

風下という有利なサイドをとり、静かな立ち上がり。

10分：左から青山の美しいシュート

16分：左サイドから久保のセンタリングに児玉がダイレクトで合わすも惜しくもゴールにならず。

18分：右サイドの児玉から左の渡部にロングパスが通ったものの、惜しい、、。

25分：左サイドでパスカットされ、切り込まれてシュート。0-1。

（後半）

6分：右からドリブルで切り込まれ、失点。早々の2点差。

その後は押しつ押しされつながら、決定機をつくれず、

21分渡部が左からセンタリングするも得点につながらず、

直後の22分、左から切り込まれて3失点目、で、ジ・エンド。

（反省）連続しての大量失点（8失点1得点）、守備の意識の見直し

~~~~~

【前半】

- ・JAに固さがあったためか、フェニックスペースで試合に入った。ワンツー、そしてスルーパスが通りシュートまで行った場面もあり、先制点のチャンスはあった。
- ・序々にJAペースになるも、決定的チャンスまでは作らせず。
- ・粘っていたが、中へのパスから失点！

【後半】

- ・選手交代でリフレッシュを図るも、JAも効果的な選手交代で、運動量ではJAに軍配。JAペースとなる。フェニックスは、決定機をほとんど作れず、、。

### 【失点シーン】

- ・ 1失点目： DFラインでの中央へのパスを拾われた。
- ・ 2失点目： 相手FWの個人技（ドリブル）にやられた。
- ・ 3失点目： サイド攻撃から、中央のフリーのFWに合わせられた。

### 【これから、、、】

- ・ 年齢層の高いフェニックスとはいえ、一人一人の運動量を上げないことには勝機は見えてきません。
- ・ DF陣は、球離れを早くして、安全なプレーを。ボールを受ける前に次のプレーを意識することを徹底する必要あり。あと、カバーリングの意識を高める必要あり。
- ・ 単発でのシュートはあるものの、こぼれ球を拾った厚みのある攻撃とまではいかず、相手の脅威となっていない。攻撃時の中盤の押し上げ、それに合わせたDFの押し上げが必要。
- ・ 最後は、声出し、でしょうか、、。声を出すことで、集中力が増したり、アドレナリンが出たりするはずです。
- ・ 次戦の相手はFC増田です。毎年恒例の崖っぷちの戦いになり、おもしろくなってきました。落ちそうで落ちないフェニックス。気持ちで負けないように臨めば、結果は付いてくるはずですよ！たぶん、、。

### 【コメント】

- ・ DF久保： 痛恨のパスミスはあったものの、的確なオーバーラップとMF青山とのパス交換で、前半の左からの厚みのある攻撃を支えた。
- ・ HT児玉： 逆サイドへのロングパスが光った。
- ・ MF渡部： 相変わらずの運動量で中盤の守備に貢献。

### 参加者

#### 〈先発〉

FW（藤田、黒田）

MF（青山、渡部、瀬戸山、児玉好）

DF（久保、赤野、久保野、越智）

GK（谷之木）

#### 〈交代〉

後半：久保→牧、青山→武田

後半15分：藤田→戸田

後半25分：越智→荻窪、瀬戸山→鳥原

審判 副審：赤野、鳥原

監督等 高妻